

## 「八幡浜市新町角駐車場」選定審査 会議概要

日 時 平成 23 年 11 月 1 日（火） 午後 1 時 33 分～午後 2 時 20 分

場 所 市役所八幡浜庁舎 3 階 庁議室

### アトムタクシー株式会社（以下「アトム」と表記）の面接審査

#### 【説明】

アトム：当社は、この新町角駐車場を本年度末まで市からの委託を受けて管理している。併せて、北浜立体駐車場、中央、駅前の市営駐車場 3 ヶ所の指定管理者を平成 25 年度末まで務めている。新規駐車場の管理をさせていただくにあたり、平成 18 年度からの市営駐車場の管理経験が支えとなっている。この 5 年間、常駐職員、パート職員ともに変動することなく、業務の習熟と接客の上達に努め、お客様のトラブルに対しても、迅速に対応してきた。お客様に安心して、便利にご利用いただくことが第一と考え、今後も業務に邁進していく所存である。お配りした書類に、新町角駐車場の 4 月から 9 月までの利用実績及び管理実績を記載している。今後も商工観光課や商店街と連携しながら、新規駐車場の PR 活動にも協力していきたいと考えている。タクシーの仕事は日々お客様に接する仕事であり、乗務員や電話オペレーターが、お客様からのお問合せの際にも、できる限り当駐車場の案内をしている。また、アトムグループ八幡浜の社員 230 名に対しては、駐車場の積極的な利用を促すとともに、知人友人への告知も依頼している。グループの微々たる力ではあるが、当駐車場の利用率向上が、商店街の発展や近隣の方々の利便性を高め、市活性化の一助になるべく、担当者並びにグループの関係者一同が努力を継続する所存である。

#### 【質疑応答】

委員：常駐職員の方は普段どこにいるのか。

アトム：北浜立体駐車場の 1 階に事務所があり、常駐職員とパート職員のどちらかが、ほぼ一日いて、毎朝見回りを兼ねて清掃を行っている。また、我々はタクシーで市内を動いているので、その都度巡回している。

委員：トラブルの電話から、実際に現場に誰かが行くまでにどれ位の時間がかかるか。

アトム：日中なら 10 分以内。深夜の場合で、大体 15 分くらいになる。

委員：深夜のときの連絡体制はどうなっているか。

アトム：アトムタクシーの本社に連絡が入り、3 時まで営業しているので、その時間帯は電話オペレーターが電話を受けて、責任者の携帯にかかってくる。営業時間外については、転送で責任者の携帯にかかる。

委員：入庫台数について、あまり埋まっていないような印象を受けるがどうか。

アトム：場所的に入庫台数が多いと思っていたが、近隣の中央駐車場と比べるとまだまだ少ない。規模の違いはあるが、もう少し利用してほしいと考えている。PR できる点は積極的に協力していきたいと考えている。

委員：防犯について、街中で近くにコンビニもあるが、ブラックスポットでもある。カメラを設置する等のアイデアはないか。

アトム：予算等の問題もあると思うが、市の方に検討をお願いしたい。中央駐車場でもトラブルが相次いで、カメラを設置していただいた。ただし、新町角駐車場では、大きなトラブルもないので、引き続き注意していきたい。

委員：中央駐車場はゲート式で、ゲートを突破する車もいてカメラを設置したが、フラップ式の場合はそういうケースも無いので、カメラを設置するケースは少ない。資料にある利用台数は、実際の利用台数か。それとも料金を支払った台数か。

アトム：料金を支払った台数で、精算機で確認できる。

委員：15分以内に出庫した場合は、無料のため確認できないということか。

アトム：感知的には、できるかもしれないが、業者に確認したい。短時間での利用が多いため、無料のケースも多いと思う。1回あたりの平均料金が107円であり、中央駐車場の平均238円と比べてかなり低い。30分60円のため、駐車時間が1時間未満ということになる。

委員：15分無料はここだけか。

アトム：駅前30分まで無料。中央駐車場は5分程度で有料になる。時間設定は市の方で決めているが、買い物や送り迎えなど利用方法に応じて設定されていると思う。

委員：アトムタクシー株式会社のほかに、アトム石油株式会社と芙蓉メンテナンス株式会社の3社が協力して管理ということだが、実態はどうか。

アトム：アトムタクシーが主体となって管理している。

委員：駐車場の経営としては、かなり厳しいがどう考えているか。

アトム：市としてもある程度の投資をして整備した駐車場であるため、市の方から具体的な指導を受けながら、できる限りPR活動についても行っていきたい。

委員：市外の方でも場所が分かり易いような表示をしてはどうか。

アトム：看板の設置なども提案していきたい。

委員：立体駐車場と違って、フラップ式駐車場の実質的な管理業務はトラブル対応だと考える。料金収納についてのトラブルはないか。

アトム：紙幣投入口に駐車券を入れるなど精算機に異物が詰まるケースもあるが、基本的にはフラップの接触不良などが主なトラブルである。

委員：現在の指定管理者では、駐車料金は市の収入となり、市が決めた業務だけを行ってもらうようになる。会社が頑張った分が収入に跳ね返るインセンティブの考えもあると思うが、将来的には市の方に何か要望したいという考えがあれば教えてほしい。

アトム：今までも目標を設定して、それを越えた場合に報酬をもらえるという制度があったが、越えたことがない。確かに市の施設だが、管理する方としても、需要が伸びるように協力していきたい。また、目標に向けて取り組みたいが、現状では具体的な方策が無い。

委員：駐車場の前に別のタクシー会社がある。出庫する際にトラブルになることはないか。

アトム：邪魔になり車を出しにくいといったトラブルは無い。同業で競合関係ではあるが、何かあったときに連絡をもらえるなど、いろんな形で協力いただいている。

委員：利用者の声は聞いているか。

アトム：各駐車場でのお客様の声を聞き取って、商工観光課へ報告している。

委員：会社として、駐車場の指定管理者になることのメリットをどう考えているか。

アトム：タクシー業界はどれも苦勞しているため、収益面では非常に助かっている。また、地域

密着型の会社を目指しているため、駐車場を通して地域の方々に貢献できればと考えている。

委員：収支計画書の中で、人件費や固定経費が計上されているが、他の駐車場も併せて運営しているから、この金額でやれるという理解でよいか。

アトム：根拠としては、駅前駐車場を根拠に積算している。人件費については、専門なら無理だが、兼務でできるため、この金額で設定している。4箇所の駐車場を併せて管理しており、立体駐車場の常駐職員が対応できる体制をとっている。

#### 【採点結果】

採点の結果、アトムタクシー株式会社の点数は、

|               |
|---------------|
| 546 点／700 点満点 |
|---------------|

となり、その他に申請者もないため、アトムタクシー株式会社を、八幡浜市新町角駐車場の指定管理者候補者として市長に報告することについて、全会一致で決定した。